

6/19 ケアマネ交流会開催「民生委員の皆様と意見交換会」を行いました

6月19日に、民生委員の皆様とケアマネジャーとの意見交換会を開催しました。定期的に開催しているケアマネ交流会ですが、今回は、地域の身近な相談相手である民生委員の皆様をお招きしました。お互いの活動を知り、顔の見える関係をつくることで、地域で困ったときに気軽に相談し合える関係づくりを目指しました。

当日は、「亡くなった後の支援」「ケアマネジャーのシャドーワーク」「身寄りのない方の救急搬送後の対応」「認知症や精神疾患への地域の理解」「65歳未満の方への支援」の5つの共通課題について、さまざまな意見が出されました。

これらの課題については、今後の地域ケア会議でも取り上げ、地域の皆さんと一緒に解決方法を考えていく予定です。また、日頃の個別の相談や事例から見えてくる課題についても、地域の課題として共有し、支援につなげていけるよう取り組んでいきます。

さらに、要支援から要介護になった際には、担当するケアマネジャーが分かるよう、民生委員の皆様にもお伝えし、継続した支援につなげるようにしていきたいと思います。これからも、民生委員の皆様とのつながりを大切にしながら、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めていきます。



当日は10名の民生委員の方、15名のケアマネジャーの皆さんが参加されました。

・・・ 地域のお宝探し隊♪ 地域つながるプロジェクト

◆ 男の放課後を開催しました ◆



蓬萊地区では、「男性も気軽に集まれる場があるといい」という声を受け、6月25日に第1回「男の放課後」を開催しました。

当日は、地域でさまざまな経験をされてきた3名が参加。コーヒーを片手に、これまでの経験や地域への思いを語り合いました。

「神社巡りをしたい」「昔の写真を見ながら地域の歴史を語りたい」など、今後の活動についても話が弾み、「3か月に1回くらい集まりたい」という声も聞かれました。これからも「男の放課後」を通じて、男性同士の交流や新たな地域活動につながる場を育てていきたいと思っています。

◆ 知って安心♪ 介護と地域の支え合い ◆



7月6日、第六町会からの依頼を受け、介護保険や地域包括支援センターについての出前講座を開催しました。

今回は、地域包括支援センターを身近に感じてもらえるよう、住民の皆さんと一緒に寸劇を行いました。和やかな雰囲気の中、楽しく介護保険について学ぶ機会となりました。

参加者からは「介護保険へのハードルが下がった」「相談しやすいと感じた」との声も聞かれました。これからも、地域の皆さんに気軽に相談していただけるよう、分かりやすい情報発信を続けていきます。



【コラム】秋のひととき、地域でつながる

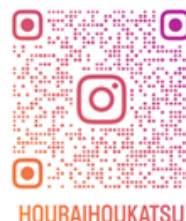
朝夕の風が涼しくなり、秋の訪れを感じる季節になりました。暑さが和らぎ、外に出るのが楽しみになる時期でもありますね。今年度、地域では「男の放課後」や「ふれあい広場」、民生委員の皆様との意見交換会など、さまざまな交流の場が生まれました。何気ない会話や一緒に笑う時間が、新しいつながりや「またやってみよう」という気持ちにつながっています。

ここで、秋のワンポイント。「人と話すこと」も健康づくりのひとつです。誰かと話したり、笑ったり、外に出て人と交流したりすることは、心の元気にもつながります。気持ちのよい秋、まずは身近な人に「元気？」と声をかけることから始めてみませんか？ そんな何気ない交流が、介護予防にもつながります。

地域包括支援センターも、皆さんが気軽に集まり、話し、相談できる身近な存在でありたいと思っています。これからも、人と人とのつながりを大切に、皆さんと一緒に温かい地域づくりを進めていきます。

蓬萊地域包括支援センターよりお知らせ

蓬萊地域包括支援センターは蓬萊地区（蓬萊町・清水町・田沢地区）を担当している高齢者の相談窓口です。介護や健康、予防など高齢者に関する相談や手続き等の支援を行っています。相談は無料で、内容に関する秘密は厳守いたします。また、介護保険や介護予防、認知症サポーター養成講座等の出前講座の依頼も承っております。町会・サークル・企業の方等々、ご希望の方は蓬萊包括までお電話ください。（電話：024-547-2345）



HOURAIHOUKATSU

地域活動などを随時
発信中です♪
フォローお待ちしてい
ます🌻